

第140号 2014年3月1日

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院(基幹型)



労働者健康福祉機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電 話: 025(543)3123

FAX: 025(544)5210

ホームページ : http://www.niigatah.rofuku.go.jp

全身麻酔か脊椎麻酔か

副院長 富士原 秀善

ソチ冬季五輪が閉幕したばかりで、日本代表、特に地元新潟県出身の選手達の大活躍を観て、興奮もまだ冷めやらずといったところですが、すでに昼間の日差しにも春を予感させられます。今年は、関東地方は、期間集中型の大雪で大変だったようです。しかし県内の高速道路を運転していると、昨冬は、通行止めで何度か一般道を通行させられましたが、北陸道に関しては、雪は少なかった印象です。

さて、毎年、この季節に多いのは、高齢の方の大腿骨骨折です。高齢で全身的に予備力が低下していること、脳梗塞、心筋梗塞の既往があり、抗血小板薬を服用されていることが多いこと、不整脈で抗凝固薬を内服されていることが多いこと、すでに骨折の影響もあって貧血が進行しており(術前から輸血することも多いです)、かつ、高血圧があって、さらに心不全、肺気腫、喘息、肺炎(すでに誤嚥性肺炎を併発していることが多い)などで低酸素の状態にあり、場合によっては、認知症やもともと寝たきりの状態であったなど、組み合わせは、さまざまですが、いわゆる悪性疾患で予定手術を受ける患者さんとは、別の意味で、非常に手術・麻酔の危険度が高い方が多いです。通常、受傷から48時間以内に手術が行われることが多いです。この時間経過ですと抗血小板薬、抗凝固薬がまだ作用しており、下肢の手術は、通常、脊椎麻酔で行われることが多いのですが(脊椎麻酔では、高齢者の場合、腰椎の変形により穿刺困難な場合もありますが、手術を受ける側の下肢に主に麻酔が効くようにすれば、血

圧の変動も少なく、手術中は、意識があり、短時間の手術であれば、麻酔が途中で切れてしまうこともありません。 術後は2時間くらいで足が動くようになります。ただし、 施行に際してはある程度患者さんの協力が必要です。)、こ の場合、大腿骨骨折では、背中を刺して行う脊椎麻酔は、 禁忌とされています。背中の奥深いところで出血して圧迫 止血できず、血腫(血のかたまり)を形成し、最悪、麻痺 を生じるからです。そこで全身麻酔で行うことになります(どんな手術でも皮膚を切開する場所への局所麻酔のみでできればそれに越したことはないと思いますが、小手術以外では通常、難しいです)。手術時間は、30分から40分ですが、前後の準備設定の時間を合わせると1時間20分ほどになります。手術中、手術後には、骨折以外の上記の併存疾患の管理が必要になります。もし、手術をしない場合でも、寝たきりになることが多く、1ヶ月、あるいは1年以内に死亡する割合も、もともと高齢であることから、他の手術と較べて高いです。可能な限り術前に病棟へ訪問していますので、わからないことがありましたら質問してください(ご本人に説明が困難なことが多いですのでご家族の方にお話することが多いです)。

今後は、例年ですと季節の変わり目、3月中旬頃から、くも膜下出血、自然 気胸、急性盲腸炎での緊急手術が多くなる時期です。皆様、ご自愛ください。

緩和ケアとは

緩和ケア認定看護師 小池 陽 平



『白い巨塔』の主人公である財前五郎は大学病院で権力争いをしながら野心的に医学の道を突き進んだ人物です。しかし、医療ミスで裁判に敗れ、さらに自らが肺がんに侵されている事実を突き付けられました。人生のどん底にある彼を支えたのは、これまでライバル視してきた里見教授でした。

「緩和ケア」とはどのような医療でしょうか。「終末期医療」 や「回復の見込みがない場合の医療」と思われている方も少な

くないのではないでしょうか。今日における緩和ケアは、死ぬ直前の医療ではなく診断された時点から誰でも受けられる医療である、ということです。つまり、「病気の治癒を目的としたものではなく、あらゆる苦痛を取り除き、患者様とご家族にとって可能な限りその人らしく快適な生活を送れるようにするケア」です。なんだ、やっぱり病気は治してくれないんじゃないか、という声が聞こえてきそうですが、我々人間は永久に生き続けることは不可能です。これまで死ななかった人は一人たりともいません。想像してみてください、自分一人だけが永遠と生き続ける未来を。どれだけ不安なことでしょう。私たちは、この世に生を受けそして、必ず死ななければなりません。大切なことは、死に向かうその過程を、どう生きるか?なのです。

残念ながら、現代の医療では治癒が困難とされる疾患が多く存在します。「がん」もそのうちの一つです。外来受診時に医師からがんと診断を受けた患者さんの中には、「頭の中が真っ白になった」、「どうやって家に帰ったか覚えていない」という方も多いと聞きます。いくら治療方法が進んだとはいえ、がんは死に直結する疾患と捉えられています。私たち医療者は、「がんと診断され

た時点から」緩和ケアを開始します。がんによって人は、「からだ・こころ・くらし」などに様々なつらさをかかえます。そのつらさを和らげるために、医師、看護師、薬剤師、作業・理学療法士、栄養士、ソーシャルワーカーなど多くの医療従事者が協力し、がんと共に生きるあなたとあなたの家族を支援します。

人生において最もつらい状況からも這い上がる力を人間はもっていると私は 考えます。可能な限り安心してその人らしく生き抜くことができるよう、わず かばかりですが私たちはそのお手伝いをさせていただきます。

☆☆☆ 医師交代のお知らせ ☆☆☆

転入(3/1)

内科副部長 世川 泰司

プロフィールについては、次号でお知らせします。

◆◇◆ 病院で診察を受けられる患者様にお願いします ◆◇◆ 受診の時は必ず「**お薬手帳**」を持参してください

「お菓手帳」を 忘れないようにね りにくくする薬などの情報が書かれております。それら は手術や検査をする時に必要になりますので医師に見せ てください。治療をするときに患者様のお薬はとても大切な情報

病院においでになるときは、お薬手帳とお薬の一覧をお持ちいただけるようご協力をお願いいたします。

お薬手帳は、調剤薬局でお渡ししています。

☆ お電話での予約日時変更について ☆

やむを得ず予約日時を電話で変更される場合は、平日の午前11時~午後4時 となっております。

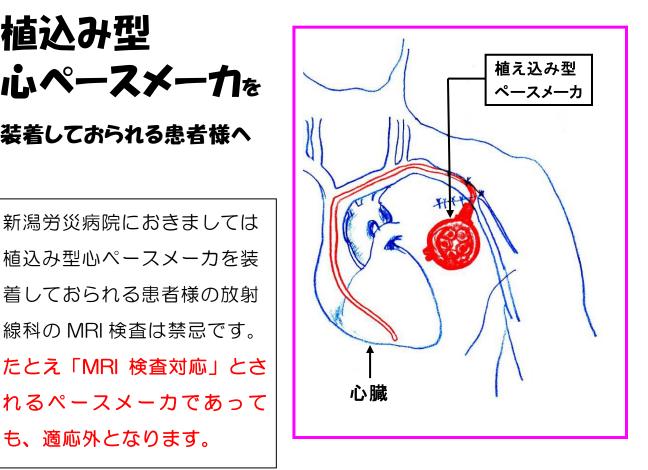
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご希望の日時にご予約できない事もありますので予めご了承お願いい たします。

植込み型 心ペースメーカを 装着しておられる患者様へ

新潟労災病院におきましては 植込み型心ペースメーカを装 着しておられる患者様の放射 線科の MRI 検査は禁忌です。 たとえ「MRI 検査対応」とさ

も、適応外となります。



MRI 対応ペースメーカの MRI 検査の適合は、安全を確保する目的でさま ざまな条件が厳しく規定されています。そのうち MRI 装置の電磁力は 1.5T とされていますが、当院の装置は 3T という高磁場で、検査実施の 認定基準を超えています。

何より安全のため、予期せぬ合併症を防ぐためでありますことを ご理解ください。

日常の診療で、MRI 検査の必要が生じた場合には、それに替わ る他の検査で精査できますので、御心配なさらないでください。

人間ドック/がん検診のご案

<u>New!</u> ☞ これまでがん検診を受けたことのない方へ、

アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ (次頁コース⑩参照)

1回の採血で、多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・前立腺・ 乳・子宮・卵巣がん)

疑いがあれば、次にそのがんに絞って精密検査を受けていただくことになります。 肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。



- <u> New!</u> ☞ 肝胆膵など腹部の超音波検査を単独でお申し込みいただけます。 前立腺・子宮と大動脈とのセットです。(次頁コース⑤)
 - ・ 便潜血検査は、大腸がん検診です。内視鏡なら、さらに確実です。 (次頁コース(4))

1日ドック(税込み) お食事券付

| 基本コース | がんと生活習慣病の一般コース、男女共通 | 42, 500円 |
|-------|--|----------|
| 男性コース | 基本 + 前立腺がん検査(PSA検査) | 44, 300円 |
| | 基本 + 乳がん検査(視触診+マンモグラフィ) 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。 | 48, 500円 |
| 女性コース | 基本 + 子宮がん検査(内診+細胞診+子宮卵巣エコー) | 46, 000円 |
| | 基本 + 乳がん・子宮がん検査 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。 | 52, 000円 |

基本コース検査項目 (特定健康診査の項目をすべて含む。 は、がん検診です。)

| 坐下一 八次且次 | 日(特定健康的量の項目と)・「日日。」 は、70人的です。/ | |
|-------------------------------------|---|--|
| 身体計測 | 身長体重 体脂肪 骨格筋量 腹囲 BMI | |
| 眼と耳の機能 | 眼底 眼圧 視力 聴力 | |
| 生理機能 | 胸部X線 呼吸機能+肺年齢 血圧 心電図 心拍数 | |
| 血 液 (肝腎機能·血糖· 脂質·血球·炎症 反応) | 総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回) | |
| 尿 | 尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣 | |
| 胃内視鏡と便潜血(2回) | | |
| 超音波 | 肝胆膵腎+前立腺・子宮+大動脈 | |
| 問診 診察 | 情報提供と説明、指導 | |

検診コースの①~®の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせての実施も可能です。★はドックの各コースに含まれます。

がん検診コース

円(税込)

| | 内容 | | ドック オプション料金 | 単独実施料金 (ドックなし) |
|----------------------|--|---------|----------------|-------------------|
| ①甲状腺 | ホルモン測定 甲状腺エコー | | 7, 850 | 9, 950 |
| ②肺 | 低線量肺がんCT | | 9, 000 | 11, 100 |
| 3胃 | 胃内視鏡 ★ | | | 17, 100 |
| ④ 大腸 | 便潜血(2回) ★ | | | 3, 720 |
| 4 入肠 | 大腸内視鏡(69歳まで) ドックと別日で実施 | | 21, 000 | 23, 100 |
| ⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈 | 超音波 ★ | | | 7, 665 |
| ⑥前立腺 | PSA ★男性 | | | 3, 900 |
| ②可 時 | 視触診(ドック実施時のみ) | 乳腺エコーあり | | 11, 600 |
| ⑦乳腺 | マンモグラフィ撮影 ★女性 | 乳腺エコーなし | | 8, 100 |
| ⑧子宮 | 内診 子宮頚部細胞診 ★女性 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む) | | | 5, 600 |
| 9腫瘍マーカー | CEA CA19-9 AFP | | 3, 050 | 5, 150 |
| ⑩アミノインデックス | 男性(胃・肺・大腸・前立腺がん) | | 19, 950 | |
| がんリスクスクリー | 女性(胃・肺・大腸・乳・子宮がん) | | | |
| ニング検査 | 女性(乳・子宮がん) | | 9, 975 | |

生活習慣病予防コース

円(税込)

| | 内 容 | ドック オプション料金 | 単独実施料金 (ドックなし) |
|------------|--|----------------|-------------------|
| ⑪頚動脈の動脈硬化 | 頚動脈エコー | 5, 775 | 7, 875 |
| ⑫肺年齢 | 呼吸機能 ★ | | 5, 250 |
| 13骨密度検査 | X線 | 3, 600 | 5, 700 |
| ⑭内臓脂肪測定検査 | 腹部CT | 3, 150 | 5, 250 |
| ⑤骨格筋肉量 | 体成分分析装置(インボディ) ★ (骨密度または内臓脂肪測定とセット実施) | | 525 |
| 16睡眠時無呼吸検査 | 自宅で睡眠時に測定(機器貸出し) | 5, 250 | 7, 350 |

その他 円(税込)

| | 内容 | ドック オプション料金 | 単独実施料金 (ドックなし) |
|--------|-------------|----------------|-------------------|
| ⑪肝炎検査 | HBs抗原 HCV抗体 | 2, 260 | 4, 360 |
| ®HIV検査 | HIV抗体 | 1, 370 | 3, 470 |

- 1日ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。
- 下記①②の方法でご予約下さい。
 - ① お電話(ドック健診担当)または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

② 1日ドック・健診各コース申込書(新潟労災病院ホームページ(http://www.niigatah.rofuku.go.jp/) よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送または FAX して下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110

散 歩 道 ♪☆♪☆♪☆♪☆

早いもので赴任して一年が過ぎようとしていますが、自然の豊かな地で日々暮せたことは大変 良かったと感じています。

春は関川の土手でキジやホトトギスの鳴き声を近くで聞くことができ、心地良さを感じて過ごし ました。また、新潟は山菜の宝庫なのでコゴミ、タラの芽、コシアブラ、ワラビ、シドケ、山ウド 等を食することができて幸せでした。

秋は山々の紅葉がとても美しく、感動しました。名立区はブナ林が広がり紅葉も素晴らしかった が、山道にキノコが生えていたので採取でき感動しました。食用キノコなのか自信がもてなかった が試食、多分クリタケだと思う。

冬は雨や雪の日が多く、太陽が見ることが少なく心が折れそうな季節。新しい発見が少なかった のですが、晴れた早朝の雪景色は絶景でした。

木々が芽吹く春が早く来て、新たな発見が出来ることを心待ちにして日々過ごしています。

(K. T)